

第 54 回白河市地域公共交通活性化協議会概要

日 時	令和 8 年 6 月 25 日（木） 午後 1 時 30 分～2 時 15 分
場 所	白河市立図書館 中会議室
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 次第 ・ 議事 <p>報告第 1 号 令和 7 年度事業報告について</p> <p>報告第 2 号 令和 7 年度収支決算並びに監査報告について</p> <p>議案第 1 号 令和 8 年度事業計画（案）について</p> <p>議案第 2 号 令和 8 年度収支予算（案）について</p> <p>議案第 3 号 地域内フィーダー系統確保維持計画について</p> <p>議案第 4 号 大信地域自主運行バスに係る自家用有償旅客運送の更新登録について</p>
<p>■内容</p> <p>1. 開会 （会議成立報告）</p> <p style="padding-left: 2em;">設置要綱の規定により、本日の会議に過半数となる 16 名の出席をいただいていることから、会議が成立していることを事務局より報告</p> <p>2. 会長あいさつ</p> <p>3. 議事</p> <p style="padding-left: 2em;">（1）報告第 1 号 令和 7 年度事業報告について 報告第 2 号 令和 7 年度収支決算並びに監査報告について</p> <p style="padding-left: 2em;">（2）議案第 1 号 令和 8 年度事業計画（案）について 議案第 2 号 令和 8 年度収支予算（案）について</p> <p>○主な意見等 （大信商工会）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 定率タクシーについて、実証実験の時は、利用できる時間帯に制限があったが、4 月から始まった事業では、そうした制限はないのか？ → 4 月の事業では、時間帯に制限はない。（事務局） ・ そうした、実証実験の時との違いについては、違いがわかるように資料に記載してほしい。 → 承知した。（事務局） 	

(県南地方振興局)

- ・ 令和8年度の予算について、国庫補助金の予算額が減少しているのは、実績額が減少しているためか？

→ 実際の収支に基づく実績額が減少している訳ではなく、この国庫補助金では、国により各協議会ごとに上限額が決められており、その上限額が減少したことに伴い、予算額としても減少となっている。(事務局)

(白河観光交通)

- ・ 定率タクシーについては、利用者も増えており、市民に浸透してきている印象を持っている。

(光タクシー)

- ・ タクシーは、料金が高いが、その分利便性も高い移動手段であり、そうした特性も活かし、予約不要で、時間帯の制限もない、今回の定率タクシーは、事業として効果的であると思うので、今後も継続していただきたい。

(ななはち)

- ・ 多くの方に利用いただいております、特に、飲食店での利用も多い印象がある。まれに、遠くに行く方もいるので、目的地に制限がない、という点も大きいかと思う。

(福島交通) (JRバス関東)

- ・ 定率タクシーの影響で、バスの利用者が減ったという印象はない。バスとタクシーそれぞれで特性があるので、現状は、うまく共生できていると思う。

(表郷商工会)

- ・ 定率タクシーは利用者も多いようだが、予算は大丈夫だろうか？年度途中で事業が終了するようなこともあるのか？

→ 議会の承認が必要など、絶対の約束はできないが、市民の生活の足として貢献している事業であれば、補正予算を組むなど、定率タクシーが継続できるよう、市としても検討していくつもりである。(事務局)

→ 異議なし。議案第1号、議案第2号について承認

(3) 議案第3号 地域内フィーダー系統確保維持計画について

(4) 議案第4号 大信地域自主運行バスに係る自家用有償旅客運送の更新登録について

→ 異議なし。議案第3号、議案第4号について承認

4. その他

5. 閉会